

2022

9/1

September
No.397

市報やまぐち

特集	広げよう 認知症支援の輪	2
■	ぐるり！大内文化ゾーン 築山跡史跡公園オープン記念事業	6
■	市政トピックス	8
■	県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	9
■	新型コロナワクチン接種に関するお知らせ	10

誰もが気軽に集える憩いの場 認知症カフェ



◀ 7月中旬に開かれたカフェの様子。参加された皆さんは、思い思いに談笑されていました。

認知症の方やその家族、地域住民、医療や介護の専門職など、誰もが気軽に集い、相談や予防に関する活動、認知症や介護に関する相談もできる地域の拠点です。

令和4年4月時点で市内に11カ所開設されています。各カフェがそれぞれの特徴を生かし、過ごしやすい工夫をしています。ぜひお近くのカフェに足を運んでみてください。

各カフェによって開催日時や活動内容等が異なります。詳細は下の二次元コードから▼



認知症カフェ MAP※

※市補助事業による認知症カフェの一覧です。現在活動休止中・市補助事業外の認知症カフェは掲載していません。



名称	場所 / 連絡先
①オレンジカフェ白石	中央4丁目 10-3/ ☎ 083-941-6740
②仁保の里山茶屋	仁保中郷 1006/ ☎ 090-3889-5607
③まるっと おさばカフェ	下小鯖 2523-1/ ☎ 083-927-8822
④オレンジカフェ大内	大内氷上3丁目 6-2/ ☎ 090-5702-1026
⑤いきいきカフェみやの	宮野下 784-3/ ☎ 083-925-5574
⑥カフェふしの	矢原 997/ ☎ 083-925-3731
⑦あじすオレンジカフェ	阿知須 6974-3/ ☎ 0836-65-3260
⑧小郡ふるさとカフェ	9月30日（金）まで：小郡下郷 298-1、 10月1日（土）から：小郡下郷 1554-2 サニーハイツ 1F/ ☎ 083-976-8586
⑨カフェかわばた	鑄銭司 5113/ ☎ 090-7977-8027
⑩カフェ“スマイル”	陶 4713-1/ ☎ 080-3870-9266
⑪徳地のえんがわカフェ	徳地岸見 853/ ☎ 0835-52-0511

Interview

認知症カフェを運営されている方にお話を伺いました！

Q カフェを始めたきっかけは？

高齢化が進む中で、地域の皆さんが気軽に集まれる居場所づくりをしたいと考えていた時に、地域包括支援センターの方からカフェを開設してみませんかとお話をいただいたのがきっかけです。

Q 運営される上で心がけていることは？

来られた方のお話をしっかり聞いて、気持ちに寄り添う「傾聴」を心がけています。こんなことをしたいという希望や思いを相手から引き出すために、どう接したらよいか、試行錯誤の日々ですね。例えば、歌を歌いたいという方がいればスタッフが伴奏をしてみんなで一緒に歌うなど、小さなことでも本人がやってみたいことをお手伝いできれば、と思っています。

Q 利用者の方からの反響は？

地元の食材を使ったお茶菓子を食べながら自由に話すことで、楽しんでもらえているようです。近く施設の方や、近所の方がお友達と一緒に来られて、「また来月ね」と笑顔でお帰りになるのを見て、徐々に地域の憩いの場として定着してきたかなと手応えを感じています。

Q 今後の目標は？

里山茶屋が、認知症の方もそうでない方も、地域の皆さんが集まって会話を楽しみ、交流を深めることができる場所になればと思っています。ゆくゆくは、キッチンカーで地域内を巡る移動式のカフェもできればと考えています。



仁保地区民生委員
すえなが みつまさ
末永 光正さん



仁保の里山茶屋

- 開催日時 毎月第2木曜
14時～16時
- 料金 200円

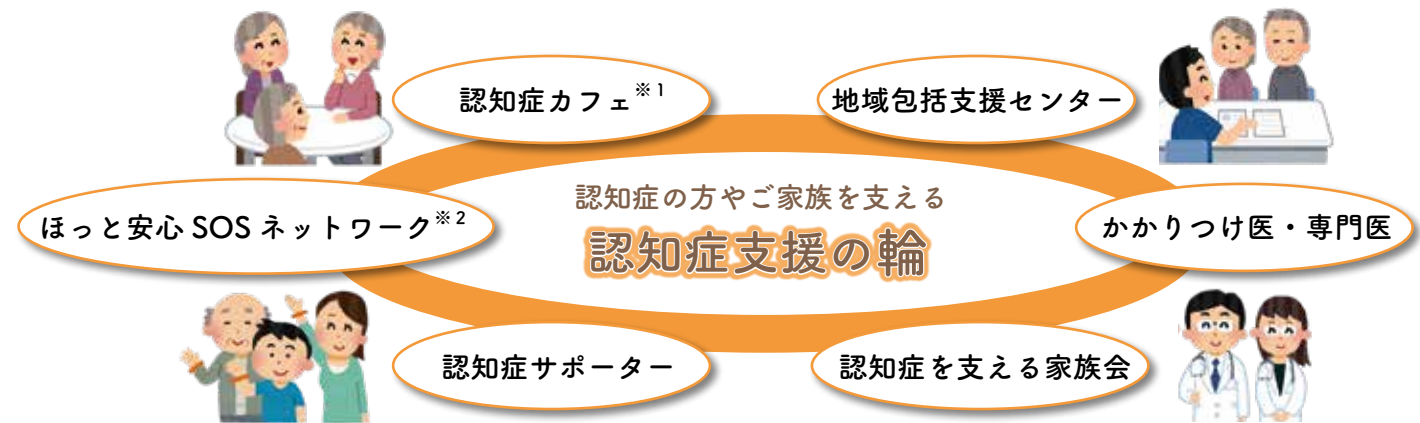
広げよう 認知症支援の輪

「認知症」は、さまざまな原因で脳の働きが悪くなることによって、記憶・判断力の低下などが起こる脳の病気で、日常生活に困り事が出る状態をいいます。高齢化が進む中、全国の認知症の方の数は、令和7年には65歳以上の方の約5人に1人にあたる700万人まで増えると言われており、認知症は、誰もがなり得る可能性がある身近な病気です。

今回は、認知症の方やそのご家族が、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせるまちを目指す本市の取り組みをご紹介します。 ☎ 高齢福祉課 ☎ 083-934-2758

地域で広がる認知症支援の輪

認知症の方やご家族同士が交流する場の設置や、認知症の方の見守りネットワークの構築など、さまざまな取り組みが広がっています。ここでは、その一部をご紹介します。



※1…詳細は3ページで紹介／※2…詳細は4ページで紹介

地域包括支援センター

高齢者やそのご家族などの身近な相談窓口として、市内10カ所に設置しています。高齢者に関するさまざまな困り事に、保健師、社会福祉士等の専門職が対応します。

お住まいの地域により、担当の地域包括支援センターが決まっています。詳細は右の二次元コードから確認するか、高齢福祉課へお問い合わせください。



認知症サポーター養成講座

認知症に関する知識、認知症の方やそのご家族への支援の在り方など、認知症について正しく理解していただくための講座を行っています。おおよね10人以上のグループで高齢福祉課へお申し込みください。



認知症電話相談 「もの忘れホットライン」

最近もの忘れが気になる、どこに相談したらいいの？と思ったら、お気軽にお電話ください。ご本人やご家族からの相談に、保健師等の専門の相談員が応じます。
☎ 083-922-2410（平日 8:30～17:00）



認知症を支える家族会

認知症の方を介護するご家族が集まり、介護の相談や情報交換等を行っています。ぜひご参加ください。
☎ 高齢福祉課 ☎ 083-934-2758

団体名	主な活動場所
つくしの会	山口ふるさと伝承総合センター（下笠小路12）
やすらぎの会	徳地保健センター（徳地堀1926-1）
ひなぎくの会	阿東老人福祉センター（阿東地福上1697）

各取り組みの詳細は、市ウェブサイトをご覧ください。 高齢福祉課へお問い合わせください。

山口市 認知症対策



私は5年前に、若年性アルツハイマー病と診断されました。物忘れが特にひどくなったという実感はありませんでしたが、実は忘れていることを忘れていたという感じでした。妻が私の変化に気がついて、病院で診てもらうことになりました。

先生から病名を聞いた時は、あまりショックな感じではなかったです。さかのぼると結構いろんなことを忘れていたので、そうだったん

認知症と診断されて



あべ としあき
阿部 俊昭さん
2017年に若年性アルツハイマー病と診断され、現在は認知症や日ごろの生活について本人視点の情報発信を主に毎日を送る。

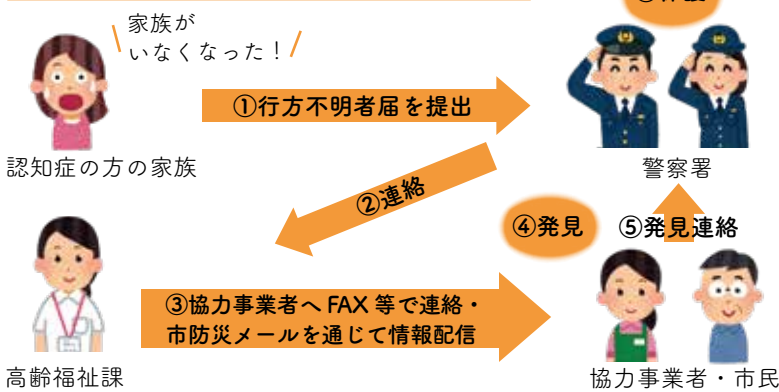
今回ご紹介した認知症支援の輪が広がる中、認知症と診断されてからも、前向きに、自分らしく生活している方はたくさんいます。今回は、市内にお住まいの阿部さんにお話を伺いました。

Message

認知症と共に生きる方からのメッセージ

地域が一体となって見守る ほっと安心 SOS ネットワーク

行方不明者発見の流れ（イメージ図）



認知機能の低下等により行方不明になる可能性のある方の情報を事前に登録し、その方が行方不明になった場合に、身体的特徴や服装などの情報を配信し、地域の皆さんの協力を得て、発見するための取り組みです。

できるだけ多くの方に、可能な範囲で捜索にご協力いただくことで、行方不明になった方をいち早く発見し、保護することが可能となります。

行方不明が心配なので登録したい方へ

以下の窓口で登録を受け付けています。
各地域包括支援センター、高齢福祉課、各総合支所総合サービス課、山口警察署、山口南警察署

●二次元コード付ラベルシールを配布します
衣服や持ち物などに貼った二次元コードを読み取ると、家族等へ通知メールが届きます。インターネット上の伝言板が表示され、発見者と家族等が伝言板上で連絡を取ることができます。



▲ラベルシール

ご利用ください！

見守り支援機器（GPS 機器） 購入費等の助成を行っています

- 対象** 認知症状等により、外出時に行方不明になるおそれがあり、山口市ほっと安心 SOS ネットワーク事業に登録している方
- 補助率** 補助対象経費の2分の1の額（ただし、1万円を上限とする）
- 申請窓口** 高齢福祉課、各総合支所総合サービス課、各地域包括支援センター

行方不明者の捜索に協力したい方へ

山口市防災メールまたは山口市 LINE 公式アカウントへの登録をお願いします。行方不明者に関する情報を、「市からのお知らせ」として配信します。

【配信内容（例）】〇月〇日〇時頃、〇〇町で80代女性が行方不明になりました。
特徴：身長150cm、やせ型、一本杖使用。
赤色の上着に黒色のズボン着用。発見された方は、最寄の警察署までご連絡ください。



●防災メールの登録方法

「yamaguchi@jijo.bosai.info」へ空メールを送信するか、右の二次元コードを読み取ってご登録ください。



●LINE の登録方法

右の二次元コードから友だち登録し、メニュー画面の「受信設定」で、「防犯・交通安全」を選択してください。



特別なことをしなくても、何気ない日常を穏やかに過ごせるのが幸せだなと感じます。

地域の集まりに行くのも楽しみのひとつです。妻の誘いで、認知症カフェに行ってみると、自分をありのままに出せる、とても居心地のいい場所だと感じました。今は、カフェが開かれるのを楽しみに思うようになりました。



カフェで談笑する阿部さん

これは私自身もそうなんですが、皆さんが優しくしてくださる、という気持ちがあると、安心して外に出て行けると思います。

例えば、「こんにちわ」とあいさつをしたり、困っていたら優しく声をかけたり、直接関わることが少なくても、見守ることはできると思っています。それが当たり前になっている地域、社会であってほしいですし、温かい支援の輪がこれからもっと広がっていくと嬉しいですね。

みんなで助け合えるまちに

現在、私は講演会やメディアなどで、認知症や日ごろの生活のこと、自分の体験や思いなどを少しずつ発信しています。皆さんの前で話しているのと、私自身も元氣になっていく気がします。

私が情報を発信をすることで、認知症になっても話したり出かけたり、普通に生活を送ることができると知っていたくきっかけになればと思います。



全国研究集会で自らの体験を発表する阿部さん

伝えたい 認知症のこと

安心して生活できる地域を目指して



高齢福祉課 保健師
山下 和美

認知症は特別なものではなく、誰もがなり得る可能性があります。もし、あなたや家族が認知症になった時に、どんな社会だったら安心でしょうか。一人ひとりが認知症を「自分事」として考え、まずは認知症について正しく知ることから始めてみましょう。

市では、より多くの方に認知症に対する理解を深めていただくよう、企業や市内の小中学校などでの認知症サポーター養成講座の開催等、あらゆる機会を通じて、認知症に関する知識を広めるとともに、認知症の方や家族の思いを聴くことの大切さを啓発しています。

これからも、認知症の方やそのご家族が地域の中で生き生きと暮らし続けられるよう、地域の皆さんと一緒に「認知症支援の輪」を広げていきたいと思っていますので、ご協力をお願いします。

9月是世界アルツハイマー月間です



1994年、国際アルツハイマー病協会（ADI）は、世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、認知症の啓発活動を実施しています。

また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界各地で認知症への理解を呼びかけるなどのさまざまな活動が行われています。

本市でも、毎年9月に総合支所や地域交流センター、図書館等でポスター掲示を行うなど、認知症への理解を深めるための普及啓発活動に取り組んでいます。

皆さんもぜひこの機会に、認知症について一緒に考えてみませんか。



築山跡史跡公園オープン記念事業をご紹介します

山口市菜香亭企画展示

- ①「大内氏の年中行事」
- ②「狩野派展」

①祇園会や興隆寺二月会など、大内氏時代の年中行事に関する企画展示

②大内氏が支持した画僧「雪舟」の系譜を引き継ぐ「狩野派」に関する企画展示

【期間】①9月12日（月）まで、②9月14日（水）～10月10日（月・祝）

※火曜休館【場所】山口市菜香亭



「群鶴図」 狩野幸信

歴史民俗資料館特別企画展「探求！築山跡 - 大内氏のもうひとつの居館 -」

築山跡にゆかりのある歴史資料や発掘調査の成果を紹介する特別企画展を開催。文化庁主催の「発掘された日本列島 2021」展に出品した、大内氏館跡などから出土した資料を中心に紹介する「発掘された大内文化 - 京都文化と大陸文化の融合・昇華 -」も同時開催。

【期間】10月6日（木）～12月11日（日）※月曜（祝日の場合は翌日）休館【場所】歴史民俗資料館



書籍、パンフレットも
あります

各イベントを紹介するパンフレットを文化交流課と各地域交流センターで配布中です。イラストや写真を多く用いて大内氏

と大内文化の魅力を紹介する書籍「大内氏がわかる本」も出版しています（販売場所は市ウェブサイトにてご確認ください）。

また、「大内氏がわかる本」の歴代当主のイラストを描いたコミュニティバス「大内のお殿様号」を運行中です。バスに乗って、ぐるりと築山跡史跡公園周辺を巡ってみませんか。



築山跡史跡公園開園記念イベント

史跡公園の完成を記念して開園記念イベントを開催。当日は、蹴鞠保存会による蹴鞠の実演やレノファ山口の選手を交えた蹴鞠体験イベント、箏曲組歌再現之会による箏曲の演奏を行います（蹴鞠体験は要事前申し込み）。

【日時】10月10日（月・祝）14時～16時【場所】築山跡史跡公園（上堅小路103-5）※雨天・強風の場合は県教育会館で開催し、蹴鞠体験は中止。【蹴鞠体験イベント申し込み等】9月20日（火）までに、Eメールまたははがきで、氏名、年齢、希望する回（①15時、②15時15分、③15時30分、④15時45分／各回約10分）、電話番号、Eメールアドレスを記載して、文化財保護課（bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp）まで。定員は各回6名（応募多数の場合は抽選）。対象は小学4年生以上で、体験料は100円。【駐車場】山口市菜香亭多目的広場、野田学園駐車場※台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。



写真提供：蹴鞠保存会

お殿様シールラリー

山口市菜香亭、大路ロビー、山口ふるさと伝承総合センター、C・S赤れんがの4カ所で大内氏のお殿様シール（大内教弘、政弘、義興、義隆）を集めるシールラリーを行います。4種類を集めて、香山公園前観光案内所に持参すると、大内氏関連グッズがもらえます。



【期間】9月9日（金）～12月28日（水）

御城印を販売

続日本100名城選定の「大内氏館」と「高嶺城」の御城印を12月28日（水）まで販売中。「大内氏館」には大内義興の時代に造られたとされる池泉庭園を、「高嶺城」には城跡の石垣をデザインしており、歴史民俗資料館と大路ロビーで販売しています（各220円）。



ぐるり！大内文化ゾーン

つきやまあとしせき

築山跡史跡公園オープン記念事業特集



公園や開園記念イベント、歴史民俗資料館特別企画展、御城印に関すること

☎ 文化財保護課 ☎ 083-920-4111

大内のお殿様号、書籍、菜香亭企画展示に関すること

☎ 文化交流課 ☎ 083-934-4155

築山跡史跡公園とは

築山跡は、室町時代、西日本一帯に強大な勢力を誇った大内氏ゆかりの遺跡で、館跡、高嶺城跡、凌雲寺跡とともに国史跡に指定されています。これまで、大内氏館の北側に造営された大内氏の別邸と考えられてきました。しかし、発掘調査の結果や歴史研究の進展から、大内教弘が守護職を息子の政弘に譲った後の教弘の居館で、教弘が没した後は、築山大明神として神格化された教弘を祀る場へと変わったことが近年分かりました。



▲公園の南側は、館跡・築山跡連結ゾーンとして、トイレや駐車場を整備。

築山跡史跡公園オープン記念事業を行います

「ぐるり！大内文化ゾーン 築山跡史跡公園オープン記念事業」として、国宝瑠璃光寺五重塔や山口市菜香亭などを含む大内文化ゾーンにおいて、大内氏の歴史や大内文化を体感し、その魅力を再発見できるさまざまな記念イベント等を次のとおり予定しています。

この度、公園等の整備事業が完了したこと、大内文化を体感でき、大内氏の歴史を発信する新たなスポットとして、10月10日（月・祝）にオープンします。

園内は、発掘調査で見つかった堀や建物など居館の遺構のあった場所を平面で表現して、説明板を設置したほか、休憩しながら公園内をゆったりと眺めることができる「あずまや」を設置しました。

本市は、旧菜香亭の敷地を含む史跡指定地内東南部の発掘調査を行い、平成28年度から史跡公園として整備事業を進めてきました。

あります。この場所にかつてあった料亭菜香亭は、明治10年頃に開業し、多くの市民に愛され、平成8年に営業を終了しました。平成15年に東北約300mの位置へ建物の一部を移築し、本市の文化施設「山口市菜香亭」として活用しています。



ウェブサイトでも公開中

スペイン出身の国際交流員が新たに着任

スペイン出身のガルベスルイス・ヘマさんを新たな国際交流員として任用し、8月1日（月）に辞令交付式を行いました。

本市とスペインのパンプローナ市は1980年から姉妹都市提携しており、本市とスペインのつながりをさらに深め、より多くの市民の皆さんの国際理解を進めるとともに、お互いの違いを認め合う多文化共生社会を進めていくことを目的に国際交流員の任用を行っています。



辞令を手にするヘマ国際交流員

ヘマ国際交流員は「山口市とパンプローナ市の市民がオンラインを活用しながら、お互いの顔の見える交流などができたらよいと考えている」と意気込みを述べました。

今後、市内の学校や地域を中心に、スペインの文化などを紹介する講座や、多文化共生社会の促進に向けた交流活動などを行います。

国際交流課 ☎ 083・934・2725

新たな地域おこし協力隊が着任

8月1日（月）、秋穂二島地域で活動する「地域おこし協力隊」が新たに着任し、市役所で着任式を行いました。

このたびに着任した山崎美登里さんは、秋穂二島地域で「真の山口産畜産物のブランド化のための飼料用トウモロコシの普及拡大」をテーマに活動します。

着任式で、市長は「これまでの社会人経験で培ってこられた知識、スキルを存分に発揮していただき、飼料用トウモロコシの普及拡大に向けて、大いにチャレンジしていただきたい」と激励しました。山崎さんは「これまで農業の知識や経験はなく、ゼロからのスタートだが、山口市の飼料用トウモロコシの生産をしっかりと盛り上げていきたい」と意気込みを語られました。



記念撮影の様子

農業政策課 ☎ 083・934・2816



圏域7市町のイベント情報

あなたが主役！ 萩市みんなのアート展 2022

市民ギャラリーのオープンを記念し、市民の皆さんや市ゆかりの方から募集した作品を展示。

日時 9月1日（木）～29日（木）
10時～18時（最終日のみ16時まで）

場所 萩・明倫学舎（江向602）

☎ 萩市文化・生涯学習課 ☎ 0838-25-3511

津和野 人々の暮らしの詰まった『旅の絵本』展 第3期

『旅の絵本 / 中部ヨーロッパ編』を初公開。安野光雅さんのこだわりが詰まった作品をお楽しみください。

日時 9月9日（金）～12月7日（水）9時～17時（木曜休館）

料金 一般800円、中高生400円、小学生250円

所 ☎ 安野光雅美術館（後田イ60-1）
☎ 0856-72-4155

種山山頭火生誕140年・山頭火ふるさと館開館5周年記念特別企画展「山頭火と芭蕉・良寛～尊敬した先人たち～」 防府

芭蕉や良寛の俳句や生き方から山頭火がどのような影響を受けていたのか、貴重な直筆の資料とともに紹介します。山頭火ふるさと館・まちの駅うめてらすにて前売券を販売中。

日時 9月4日（日）～12月5日（月）10時～18時

所 ☎ 山頭火ふるさと館（宮市町5-13） ☎ 0835-28-3107

宇部 井田勝己彫刻展 時のかたち

第16回現代日本彫刻展大賞受賞作家による展覧会。

日時 9月16日（金）～11月27日（日）10時～16時（火曜休館）

場所 ときわ湖水ホールアートギャラリー（大字沖宇部254）

☎ 宇部市文化振興課 ☎ 0836-34-8562

美祢 秋吉台国際芸術村×サイサイミとう 壁画プロジェクト完成披露会&展覧会

スコットランド在住のアーティスト、スクリチェ・アグニェシカさんと、県内大学生の2週間にわたる共同制作で完成した壁画を初公開。

期日 10月2日（日）

場所 ショッピングセンターサイサイミとう（美東町大田5439-1）

☎ 秋吉台国際芸術村 ☎ 0837-63-0020

山陽小野田 世界に一つだけのガラス作品 づくり&おしゃれなレストランでティータイム

日時 9月25日（日）、10月23日（日）、11月6日（日）12時30分～15時15分

場所 きららガラス未来館（大字小野田7534-4）

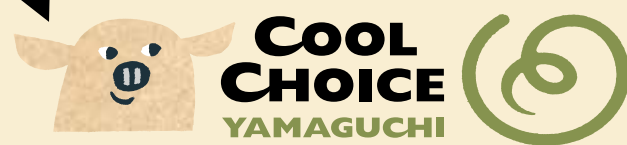
定員 各回先着10人

※開催日1週間前までに要予約

☎ 山陽小野田観光協会事務局 ☎ 0836-82-1313

vol.5

環境にかしこい選択



地球温暖化の要因となっているCO₂。私たちの家庭から排出されるCO₂のうち、「自動車」からのCO₂排出量が約2割を占めています（1世帯当たりの割合）。そのため、毎日の移動手段を自動車から「自転車」へと見直すことは、CO₂排出量の抑制につながり、地球温暖化対策にも貢献します。

自転車を使うことは、地球温暖化対策の他にもメリットがあります。近距離移動や渋滞が起こりやすい通勤・通学の時間帯は、自動車よりも自転車の方が早く快適な場合があります。また、気軽に続けられる運動として、日常的な健康づくりにもオススメです。



今回のテーマは「自転車」です。自転車は移動中にCO₂を全く排出しない、究極にエコな乗り物です。通勤や通学、買い物など日々の外出時に自転車を使う生活を始めてみませんか。

☎ 環境政策課 ☎ 083-941-2181

さらに、街中のちょっとした自然や新しいお店など、同じ道を走っていても日々変化を楽しむことができます。

本市では、市内26カ所に設置されたステーションであれば、どこでも自転車をレンタル・返却することができるシェアサイクルの実証事業を行っていますので、ぜひご利用ください。利用方法は、下記の二次元コードから、市ウェブサイトをご確認ください。



▲シェアサイクルステーション



表紙の写真

「おかえりなさいー」

山口七太ちゃんまつり

表紙の写真は、8月6日、7日に行われた、山口七太ちゃんまつりの様子です。今年は3年ぶりに、ちようちゃんに本物の火を灯す伝統的な形で開催されました。

山口七太ちゃんまつりは、約600年前、室町時代の守護大名大内盛見が、先祖の冥福を祈るため、笹竹の高灯籠に火を灯したのが始まりと言われています。

この日、約3万個の紅ちようちゃんに火が灯されると、日暮れと共に、辺りは朱色に染まりました。中心商店街のアーケードは、数えきれないほどのちようちゃんが500メートルに渡って連なり、幻想的な光のトンネルへと様変わりしました。

ちようちゃんの優しい灯りはどこか懐かしく、眺めていると不思議と心が落ち着く気がします。これから先もきっと、訪れた人々の心に柔らかな灯りを届け、その記憶に深く刻まれていくことでしょう。

☎ 広報広聴課 ☎ 083・934・2753



訪れた人々は、ちようちゃんを眺めたり、カメラに収めたりと祭りを楽しんでいました。



新型コロナワクチン接種に関するお知らせ

市では、医師会等の協力の下、希望される方が速やかにワクチンを接種できるよう取り組んでいます。今回は、接種についてよくいただく質問と回答をご紹介します。

※本情報は8月17日時点のものです。**変更等の可能性がありますので**、最新の情報は市ウェブサイトをご覧ください。市ウェブサイトは各地域交流センターと分館でも閲覧できます。



市ウェブサイト

山口市 コロナ ワクチン 検索

【お問い合わせ先】

- ・一般的なこと（接種券、接種時期・場所など）
山口市接種予約・相談センター（毎日9時～20時、多言語対応） ☎ 083-976-6420 FAX 083-921-2672
- ・専門的なこと（有効性、安全性、副反応など）
山口県ワクチン接種専門相談センター（毎日24時間、薬剤師が対応） ☎ 083-902-2277

新型コロナワクチン接種 Q&A

Q ワクチン接種後に新型コロナウイルスに感染することはありますか。

A ワクチン接種後でも、新型コロナウイルスに感染する場合があります。ワクチンを接種して免疫ができるまでに1～2週間程度かかり、免疫ができたとしても発症予防効果は100%ではありません。効果の持続期間にも、留意する必要がありますので、接種後も引き続き感染予防対策の継続をお願いします。

Q ワクチンの接種を望まない場合、受けなくてもよいですか。

A 接種は強制ではなく、あくまでご本人または保護者の方の意思に基づき受けていただくものです。接種を望まない方に強制することはありません。また、ご本人または保護者の方の同意なく、接種が行われることはありません。職場や周りの方などに接種を強制したり、受けていない方に差別的な扱いをしたりすることのないよう、お願いします。

Q ワクチンの副反応や安全性等に関する相談先はありますか。

A 右上「お問い合わせ先」に記載の山口県ワクチン接種専門相談センターまでご相談ください。

✓ 接種後も次の取り組みを徹底しましょう

正しく使おう マスク！



- 1 鼻の形に合わせ すぐ間をふさぐ
- 2 あご下まで伸ばし顔に すぐ間なくフィットさせる

ポイント
会話時は必ず着用！

- ・鼻出しマスク× あごマスク×
- ・着けたら外側は触らない
- ・ひもを持って着脱
- ・品質の確かな、できれば不織布を

こまめにしよう 手洗い・手指消毒！

こんなタイミングでは必ず！

- ・共用物に触った後
- ・食事の前後
- ・公共交通機関の利用後 など



ポイント
指先・爪の間・指の間や手首も忘れずに洗いましょう！

目指そうゼロ密！

一つの密でも避けましょう！！



密接

マスクなし× 大声×



密集

大人数× 近距離×



密閉

換気が悪い× 狭い所×

行楽の秋に向けて

新山口駅から津和野駅までのＪＲ山口線が開通１００周年を迎え、先月、ＤＬやまぐち号の運行に併せて行われた出発記念イベントに出席しました。

当日は、地域の方々や鉄道ファンなど、本当に多くの皆様と共に１００周年をお祝いすることができ、改めて長年にわたり広く親しまれ、愛され続けているこの山口線を、これからも大切にしていかなければならないと思いました。

９月を迎え、本市では、感染症対策にしつかりと気を配りながら、市民の皆様にも、「スポーツ」「芸術・文化」「実り」などの様々な催しを予定しています。「山口市民スポーツ大会」で体を動かしたり、開館３０周年を迎えたクリエイティブ・スペース赤れんが」などの文化施設を訪れたり、りんごや梨などの味覚を楽しんだり、山口の秋の訪れを思う存分楽しんでください。

そして、こうした思いの秋を、時には山口線を利用しながら満喫すること、本市の魅力を再発見してみたいかがですか。

山口市長

伊藤和貴



©りおた

